



# 手元スイッチ付き パソコン自動切替器 取扱説明書

SW-KVM2WDX



最初に  
ご確認ください。

セット内容

切替器本体 ..... 1台  
手元切替スイッチ ..... 1個  
取扱説明書・保証書(本書) ..... 1部

万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡してください。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読み下さい。また、  
お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいて下さい。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 保証規定・保証書

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、当社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。  
保証書をご提示いただけない場合。  
所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。  
故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。  
お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。  
天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責を負わないものとします。
- 5)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 6)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 7)保証書は日本国内においてのみ有効です。

## 保証書

キリトリ線

サンワサプライ株式会社

品番		SW-KVM2WDX	
シリアルナンバー			
お客様	お名前		
	ご住所	〒 TEL	
販売店	販売店名・住所・TEL		
	担当者名		
保証期間		12ヶ月	お買い上げ年月日 年 月 日

必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

サンワサプライ株式会社

2007.01現在

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123  
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990  
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区権町1-6-37 宝栄ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633  
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7 カジマビル1F ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033  
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20 第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078  
金沢 / ☎076-222-8384

www.sanwa.co.jp

07/01/YSDaT

## 1. 目次

- 1 保証規定・保証書
  - 1. 目次
  - 2. はじめに
  - 3. 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)
  - 4. 取扱い上のご注意
  - 5. 特長
- 2 仕様
  - 6. 仕様
  - 7. 各部の名称・説明
  - 8. 接続方法
  - 9. 切替方法・操作方法
  - 10. トラブルシューティング

## 2. はじめに

この度はパソコン自動切替器SW-KVM2WDX(以後、本製品と表記)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
本製品は、1組のキーボード・マウス・ディスプレイで2台のパソコンを切替えて使用するための切替器です。  
本マニュアルは、本製品を正しくご使用いただくための取扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。  
なお、お読みになった後も本書はお手元に置いてご使用ください。

## 3. 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください。)

**警告:**下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解、改造はしないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります。)  
保証の対象外となります。  
水などの液体に濡らさないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります。)  
小さな子供のそばでは、本製品の取り外しなどの作業をしないでください。  
(飲み込んだりする危険性があります。)

**注意:**下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。

取り付け・取り外しの時は慎重に作業を行ってください。(機器の故障の原因となります。)  
次のような場所では使用しないでください。  
直射日光の当たる場所  
湿気や水分のある場所  
傾斜のある不安定な場所  
静電気の発生する場所  
通常の生活環境とは大きく異なる場所  
長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります。)

### お手入れについて

清掃するときは電源を必ずお切りください。  
機器は柔らかい布で拭いてください。  
シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

## 4. 取扱い上のご注意

本製品を使用してパソコンを切替えて使用する際は、万が一に備えてデータのバックアップをこまめにご行うことをお勧めします。(切替時の不具合によるハングアップ、ケーブル抜け等)

## 5. 特長

手元スイッチで簡単切替

ホットキー切替だけでなく手元に設置できる延長スイッチで簡単に切替可能。

クロスインターフェース対応

キーボードは安定動作が特長のPS/2接続タイプ、マウスは多機能ボタンやチルトホイール機能に対応したUSB接続タイプのクロスインターフェースになっています。

切替ロック機能搭載

【Ctrl】キー×【F12】キーを押すことで切替機能をロック(ホットキーを無効に)できます。  
【Ctrl】キーを多用するゲームやアプリケーションでも本製品を利用できます。

2通りのホットキー切替

ホットキーは【Ctrl】×2回 または【Scr Lock】×2回 から選ぶことができ、ご使用ソフトでホットキーが重なっても回避することができます。

ディスプレイに直接接続可能

ディスプレイのDVI端子にKVMを直接接続するタイプだからディスプレイケーブルは不要です。また直接接続だからノイズにも強く接続もスマートに行えます。

簡単接続

本製品はソフトウェアのインストールは一切不要です。切替器を接続するだけですぐにご使用いただけます。

同時起動対応

キーボードポートをエミュレーションしているため2台のパソコンを同時に起動することができます。また再起動(リブート)時にポートを切り替えなくても完全起動が可能です。

オートスキャンモード搭載

接続された2台のパソコンを交互に自動で切り替えるオートスキャンモードを搭載しています。

静音仕様

本製品は切替時に切替音(ピープ音)が鳴らない静音仕様です。

ACアダプタ不要

パソコンのPS/2キーボードポートより電源を供給し動作するためACアダプタが不要です。

Windows OSだけでなくLinux系OSにも対応

Windows OSはもちろんのことサーバー環境などで多用されているLinux系OSにも対応。

Windows OSとLinux OSの混在環境でも切替可能です。

カーネルのバージョン・ディストリビューションの仕様により使用できない場合があります。

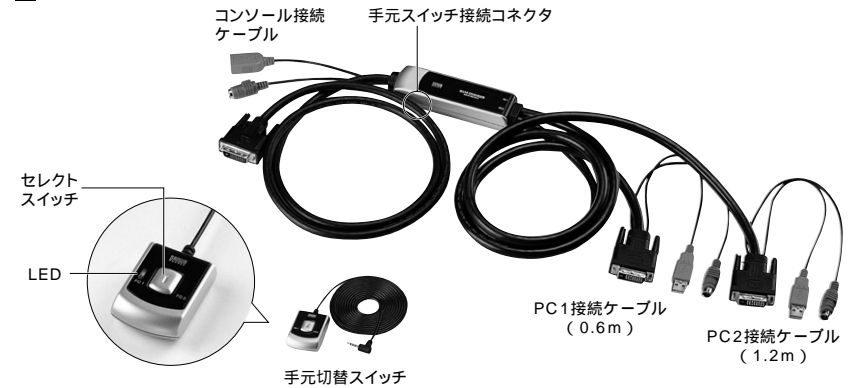
ディスプレイケーブルがディスプレイと一体になっている機種については接続することができません。  
変換アダプタ等を使用してご利用ください。

## 6.仕様

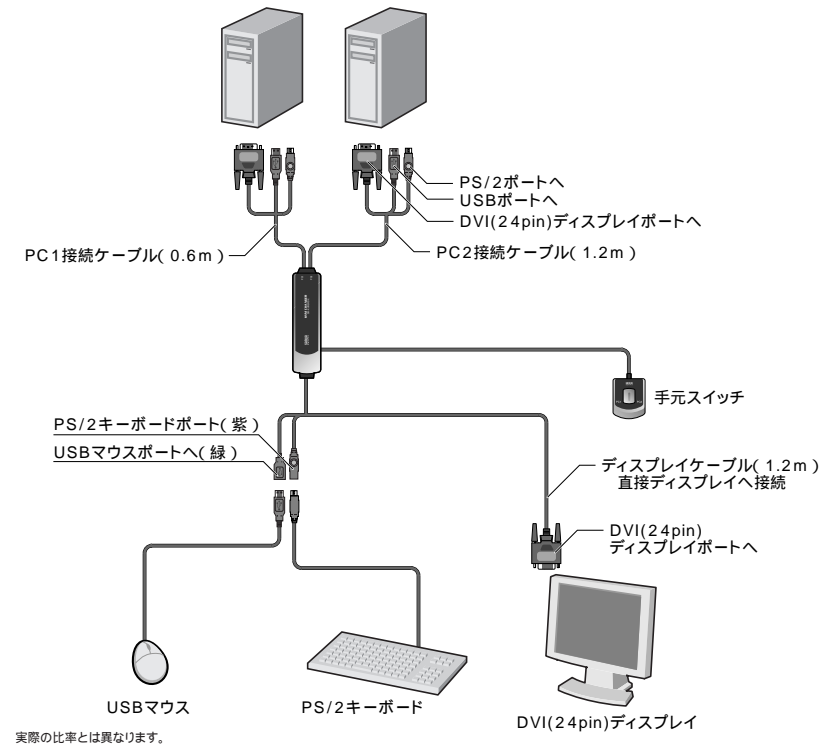
対応パソコン	DOS/V機(USBマウスコネクタ・PS/2キーボードコネクタ、DVI(24pin)ディスプレイコネクタを持つ機種)のデスクトップパソコン ノートパソコンには対応していません。
対応キーボード	PS/2キーボード
対応マウス	USBマウス
対応ディスプレイ	DVI(24pin)メスコネクタを持つディスプレイ 1 本製品はデジタル信号にのみ対応しております。アナログ信号には対応していません。 *解像度1600×1200ドットまで表示可能。 *DDC2B対応
対応OS	Windows Vista・ Windows Server 2003、Windows XP(Home/Professional Edition)・ Windows 2000( Professional/Server/Advanced Server )・Me・98SE・98 Linux(Redhat8.0動作確認)
インターフェース	<パソコン用> DVI(24pin)ディスプレイコネクタオス×2 キーボード:ミニDIN6pinコネクタオス×2 マウス:USB Aコネクタオス×2 <コンソール用> ディスプレイ:DVI(24pin)ディスプレイコネクタオス×1 キーボード:ミニDIN6pinコネクタメス×1 マウス:USB Aコネクタメス×1
切替方式	ホットキー切替(パソコンAとBを切替).....【Ctrl】【Ctrl】【Enter】もしくは 【ScrLock】【ScrLock】【Enter】(どちらかを選択) オートスキャン切替(自動で交互に切替)..... 【Ctrl】【Ctrl】【A/a】【Enter】もしくは 【ScrLock】【ScrLock】【A/a】【Enter】(どちらかを選択) オートスキャンモードの解除...【スペース】キーを1回押す ホットキーロック.....【Ctrl】×【F12】(もう一度押すと解除)
消費電力	動作電圧 - PS/2ポートから電源供給:DC + 5V 消費電流:245mA(最大) 消費電力:1.225mW(最大)
動作時温度・湿度	0 ~ 50 湿度85%以下(結露なきこと)
保存時温度・湿度	- 20 ~ 60 湿度90%以下(結露なきこと)
サイズ	W33.6×D115.1×H24.0mm
ケーブル長	PC1:0.6m、PC2:1.2m
重量	624g
付属品	パソコン切替器本体×1、延長スイッチ×1、 取扱説明書(保証書付き)×1

1 ディスプレイケーブルがディスプレイと一体になっている機種については接続することができません。変換アダプタ等を使用してください。

## 7.各部の名称・説明



## 8.接続方法



## 9. 切替方法・操作方法

### 1. 手元スイッチによる切替

手元スイッチのセレクトボタンを押してください。  
PC1⇄PC2で切り替わります。  
選択されているポートのLEDが点灯します。

### 2. ホットキー(キーボード)による切替

**Ctrl** **Ctrl** **Enter** (デフォルト設定)      もう一方のパソコンに切替えます。  
同じCtrlキーを連続で2回押し、続いてEnterを押す。

**ScrLock** **ScrLock** **Enter**      もう一方のパソコンに切替えます。  
ScrLockキーを連続で2回押し、続いてEnterを押す  
各キーを1～2秒以内に連続して押してください。

Ctrlキーを多用するソフトウェアをご使用の場合、ホットキーを変更することができます。

**Ctrl** **Ctrl** **T/t** **Enter**      ホットキーを【ScrLock】に変更します。  
同じCtrlキーを2回連続で押し、続いてアルファベットのT/tキーを押して、Enterを押す

**ScrLock** **ScrLock** **T/t** **Enter**      ホットキーを【Ctrl】に変更します。  
ScrLockキーを2回連続で押し、続いてアルファベットのT/tキーを押して、Enterを押す  
各キーを1～2秒以内に連続して押してください。

### 3. オートスキャン機能で切替える(5秒間隔で自動的に切替える)

**Ctrl** **Ctrl** **A/a** **Enter**      5秒間隔で自動的に切替えます。  
同じCtrlキーを2回連続で押し、続いてアルファベットのA/aキーを押して、Enterを押す

**ScrLock** **ScrLock** **A/a** **Enter**      5秒間隔で自動的に切替えます。  
ScrLockキーを2回連続で押し、続いてアルファベットのA/aキーを押して、Enterを押す  
手元スイッチ上のLEDが点滅し交互に切替わります。

#### ホットキーロック機能

ホットキーロックを有効にするとポートの切替えができなくなります。

**Ctrl** × **F12**      ホットキーがロック(無効に)できます。  
再度【Ctrl】×【F12】で解除。  
Ctrlキーを押しながらF12キーを押す

**ScrLock** × **F12**      ホットキーがロック(無効に)できます。  
再度【ScrLock】×【F12】で解除。  
ScrLockキーを押しながらF12キーを押す

## 10. トラブルシューティング

Q1) 指紋認証機能付マウス、多機能マウスに対応していますか？

A1)  
マウスポートはUSBバイパス構造になっているので基本的にパソコンで直接接続時に動作しているデバイスであれば全て動作します。  
ただし消費電力の高いデバイスについては動作しないことがありますのでご注意ください。

Q2) ワンタッチボタン機能などを搭載したキーボードでワンタッチボタン機能が使用できない。

A2)  
ワンタッチボタン機能など、ドライバのインストールを要する機能についてはサポートしておりません。

Q3) ディスプレイの解像度を設定しても切り替えると初期値に戻ってしまう。

A3)  
本製品はDDC信号に対応しておりますがグラフィックボードによっては正常に機能しないことがあります。  
グラフィックボードの製造元・製品型番を確認していただき最新のドライバを入手して更新してください。

Q4) キーボードが認識しない。(動作しない。切替操作もできない)

A4)  
他のキーボードでも接続をお試しいただける場合はお試しください。また他のパソコンでも試せる場合はお試しください。  
特定のキーボード・パソコンでのみ発生する症状の場合、製品の相性問題の可能性があります。USB接続タイプのKVMを使用することで回避できることがあります。

Q5) スプリッターケーブルを使用してKVMと接続し使用できますか？

A5)  
本製品はスプリッターケーブルを使用した接続には対応しておりません。

## 免 責

本製品の使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。

本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。

本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光のあたる場所、ホコリや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり保管したりしないでください。